

「三次市地域公共交通網形成計画(案)」に関するご意見とそれに対する三次市の考え方

平成28年3月28日

部署名：地域振興部地域振興課

「三次市地域公共交通網形成計画(案)」について、平成28年2月25日から3月16日まで三次市のホームページ等を通じてご意見を募集したところ、3通(延べ8件)のご意見いただきました。

お寄せいただいたご意見と、それらに対する三次市の考え方について、以下のとおり取りまとめましたので、ご報告します。なお、取りまとめの都合上、いただいたご意見のうち、同趣旨のものは適宜集約し、また、パブリックコメントの対象となる事項についてのみ考え方を示させていただきます。

今回、ご意見をお寄せいただきました方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

番号	ご意見の概要	件数	三次市の考え方
1	路線バスについて 三次町に三次駅方面から入ってくるバスが少なくなり、三次町内の医療機関にかかる患者さんが困っています。 三次町に入るバスの復活してほしいです。	1件	各路線の具体的な再編等については、来年度以降検討して参りますので、その際の参考とさせていただきます。
2	市街地循環バスくるるんについて 一方向だけなので、三次町から三次地区医療センターや市民ホールきりりに行くのが大変不便です。 往復しやすくしてほしいです。	1件	
3	バスの乗継について 市街地から入るバスと、くるるんの乗り継ぎを駅以外で出来るようにしてほしいです。	1件	
4	三次駅の整備について 新しい駅になってから、自家用車での送り迎えが大変不便になりました。駐車場から出るときもタクシーが出口の近くに駐車していると接触しそうで危険です。	1件	三次駅前の整備にあたっては、国道183号拡幅計画に伴い、駅前ロータリー側へ国道が拡幅されることから、鉄道・バス・タクシー事業者等と協議を行い、各のりば等の配置を決定しています。

番号	ご意見の概要	件数	三次市の考え方
	また、バスを降りてからタクシーに乗るときも駅前まで歩くのが不自由と聞いています。駅を西側に10mでも移動させればよいのではないかと思います。		ご不便をお掛けしている点については今後も検討していきます。
5	地域の交通手段の確保について 青河自治振興会のジャンボタクシーの取り組みが良いと利用している人が喜ばれています。100や200といった世帯単位で取り組む方が小回りが利くのではないのでしょうか。	1件	本計画(案)の計画事業として、地域住民が主体となって、地域に必要な公共交通について検討を行う、「地域内交通検討会」の設置を予定しています。 その中で、可能な限り地域のニーズに合った効率的な交通手段について考えていくこととしています。
6	高齢者95歳以上の人も運転されています。毎年運転支援のお手伝いを、たとえば80歳以上のドライバーを招待してされたらいかがでしょう。	1件	運転に不安を抱えながらも運転せざるを得ない高齢者ドライバーに対して、公共交通の利便性の向上を図るとともに、交通事故防止と公共交通の利用促進を図るため、来年度以降も高齢者運転免許自主返納支援事業を推進していきます。 ご意見は関係機関にも情報提供をさせていただきます。
7	公共交通空白地有償旅客運送 さくぎニコニコ便について 現在は、市民バスの運行と重複しない日にちのみを選んで運行しているが、もっと自由に運行できるようになれば、利用者にとって利便性の向上につながるのではないかと思います。	1件	本計画(案)の計画事業として、地域住民が主体となって、地域に必要な公共交通について検討を行う、「地域内交通検討会」の設置を予定しています。 その中で、可能な限り地域のニーズに合った効率的な交通手段について考えていくこととしています。
8	広島空港連絡バスについて	1件	三次～広島空港へのアクセスについては、ご意見を今後の参考にさせていただきます。

<連絡先>

部署名:三次市地域振興部地域振興課

住所: 三次市十日市中二丁目8番1号

電話:0824-62-6395

ファックス:0824-62-6235

電子メール:chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp